## 形質変更時要届出区域台帳

名古屋市

整理番号	整 2	9-7	指定年	三月日・指定番	序号 平成29年7月31日 指 -	115	区三本松町501番5	5の一部					
調製・訂正	年月日	]	平成29年	<b>F7月31日(平</b>	成29年12月27日指定解除)								
形質変更時	要届出	は区域の概況	月極駐耳	<b>車場跡地</b>						面積	2731. 91 m²		
法第14条第 は、その旨		規定に基づき	指定され	れた形質変更	時要届出区域にあって	法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域である。							
省略した土	汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を した土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域に ては、その旨及び当該省略の理由												
		昔置が講じら∤ ≷去等の措置	ルた形質	<b>変</b> 更時要届出	区域にあっては、その旨								
第58条第4項	頁第9号	分から第11号ま	ミでに該	で当する区域に では の で の で の に の の に の の 	あっては、その旨								
		報告受理年	月日		指定に係る特定有害物質	の種類			適合しない基準	項目	指定調査機関の名称		
		Н29. 5. 1	2	砒素及びその	化合物			含有量基準	· 溶出量基準 ·	第二溶出量基準	株式会社フィールド・パート ナーズ		
形質変更時出区域内の		Н29. 5. 1	2	ふっ素及びそ	の化合物			含有量基準	・溶出量基準・	第二溶出量基準	株式会社フィールド・パート ナーズ		
の汚染状態		Н29. 5. 1	2	鉛及びその化	:合物			含有量基準	· 溶出量基準 ·	第二溶出量基準	株式会社フィールド・パート ナーズ		
								含有量基準	· 溶出量基準 ·				
								含有量基準	· 溶出量基準 ·	第二溶出量基準			
		届出(着手)	時期	完了時期	土地の刑	<b>彡質の変更</b> の	の種類		実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法		
		Н29.7.3	3	H29. 11. 22	土壌汚染の除去(基準不適合	合土壌の掘削	削による除っ	三)	土地所有者	有・無	分別等処理にて処理		
土地の形質 更の実施状										有・無			
									有・無				
			_							有・無			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

## 形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時要届出区域の所在地 名古屋市熱田区三本松町 501番 5の一部(詳細は4のとおり)
- 2 試料の採取を行った日
- (1) 平成 17 年調査 平成 17 年 7 月 13 日、7 月 15 日、8 月 6 日、9 月 17 日、9 月 18 日
- (2) 平成 29 年調査 平成 29 年 2 月 21 日~24 日、2 月 27 日
- 3 調査結果
- (1) 平成17年調査
  - ア 土壌ガス調査 表1のとおり
  - イ 表層土壌調査(30m格子) 表 2-1、2-2 のとおり
  - ウ 表層土壌調査(単位区画) 表3のとおり
  - エ 深度調査表 4 のとおり
- (2) 平成29年調査
  - ア 土壌ガス調査 表 5 のとおり
  - イ 表層土壌調査 表6のとおり
  - ウ 深度調査(土壌溶出量調査)及び地下水調査 表7のとおり
  - エ 深度調査(土壌含有量調査) 表8のとおり
  - オ 地下水調査 表9のとおり

4 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図 図 1,2 のとおり

## 表1 土壌ガス調査

単位:volppm

	Aa-1	Ba−1	Ca-1	Da-1	Ab−1	Bb−1	Cb−1	Db−1	Ac-1	Bc−1	Cc-1	定量 下限値
四塩化炭素	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1
1,2-ジクロロエタン	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1
1,1-ジクロロエチレン	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1
1,3-ジクロロプロペン	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1
ジクロロメタン	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1
テトラクロロエチレン	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1
1,1,1-トリクロロエタン	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1
1,1,2-トリクロロエタン	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1
トリクロロエチレン	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1
ベンゼン	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.05

「<」とは、定量下限値未満を示す。

#### 表2-1 表層土壤調査(30m格子·土壌溶出量)

単位:mg/L

項目\地点	Aa	Ва	Са	Da	Ab	Bb	Cb	Db	Ac	Вс	Сс	定量 下限値	基準
カドミウム及びその化合物	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.001	0.01
	<	0.020	0.009	<	<	0.009	0.006	<	0.006	0.009	0.008	0.005	0.05
シアン化合物	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1	検出され ないこと
水銀及びその化合物	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.0005	0.0005
アルキル水銀	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.0005	検出され ないこと
セレン及びその化合物	<	<	<	0.001	<	<	0.004	<	<	<	0.003	0.001	0.01
鉛及びその化合物	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.005	0.01
砒素及びその化合物	0.007	0.026	0.047	0.007	0.017	0.008	0.008	0.013	0.013	0.010	0.010	0.001	0.01
ふっ素及びその化合物	0.55	0.23	0.20	0.22	0.64	0.30	0.97	0.45	0.98	0.84	1.3	0.08	0.8
ほう素及びその化合物	<	<	<	<	<	<	0.2	<	<	0.1	0.3	0.1	1
シマジン	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.0003	0.003
チオベンカルブ	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.002	0.02
	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.0006	0.006
ポリ塩化ビフェニル	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.0005	検出され ないこと
有機りん化合物	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1	検出され ないこと

<sup>「</sup>く」とは、定量下限値未満を示す。網掛けは、基準不適合を示す。

### 表2-2 表層土壤調査(30m格子·土壤含有量)

単位:mg/kg

項目\地点	Aa	Ва	Са	Da	Ab	Bb	Cb	Db	Ac	Вс	Сс	定量 下限値	基準
カドミウム及びその化合物	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	5	150
六価クロム化合物	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	2	250
シアン化合物	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	2	50 (遊離シアン)
水銀及びその化合物	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1	15
セレン及びその化合物	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	2	150
鉛及びその化合物	100	130	78	50	33	200	46	54	68	81	100	5	150
砒素及びその化合物	3	10	14	2	10	4	74	3	4	3	4	2	150
ふっ素及びその化合物	<	67	62	200	<	83	58	52	<	<	430	50	4000
ほう素及びその化合物	10	14	14	25	12	13	9	9	11	12	39	5	4000

<sup>「</sup>く」とは、定量下限値未満を示す。網掛けは、基準不適合を示す。

### 表3 表層土壌調査(単位区画 1/3)

単位:mg/L

	地点(H17)	(H29 地点※1)	結果	地点(H17)	(H29 地点※)	結果	地点(H17)	(H29 地点※1)	結果	地点(H17)	(H29 地点※1)	結果	地点(H17)	(H29 地点※1)	結果
	Ab−1	(Ab-5)	0.005	Ac-1	(Ac-2)	0.008	Ba−1	(Ba-5)	0.018	Ca−1	(Ca-5)	0.083	Db−1	(Db-6)	0.019
砒	Ab-2	(Ab-2)	0.007	Ac-2	(Ac-5)	0.006	Ba−2	(Ba-2)	0.044	Ca−2	(Ca-2)	0.001	Db-2	(Db-3)	0.009
素へ	Ab-3	(Ab-6)	0.003	Ac-3	(Ac-4)	0.005	Ba−3	(Ba-6)	0.011	Ca−3	(Ca-6)	0.036	Db-3	(Db-9)	0.012
及土 び壌	Ab-4	(Ab-8)	0.039	Ac-4	(Ac-1)	0.066	Ba−4	(Ba-8)	0.014	Ca−4	(Ca-8)	0.009	-	-	-
そ溶	Ab-5	(Ab-4)	0.009	-	-	-	Ba−5	(Ba-4)	0.009	Ca−5	(Ca-4)	0.014	-	-	-
の出 化量	Ab-6	(Ab-3)	0.006	-	-	-	Ba−6	(Ba-3)	0.009	Ca−6	(Ca-3)	0.008	-	-	-
合一	Ab-7(%2)	(Ab-9)	0.011	-	-	-	Ba−7	(Ba-9)	0.008	Ca−7	(Ca-9)	0.028	-	-	-
物	Ab-8	(Ab-7)	0.012	-	-	-	Ba-8	(Ba-7)	0.052	Ca−8	(Ca-7)	0.014	-	-	-
	Ab-9	(Ab-1)	0.004	-	ı	-	Ba−9	(Ba−1)	0.055	Ca−9	(Ca-1)	0.010	-	-	-
基準						•		0.01以下							

### 網掛けは、基準不適合を示す。

- ※1 平成17年調査と、平成29年調査では地点名の付け方が異なるため、平成29年調査での地点名を括弧書きで併記した。
- ※2 平成29年調査時に、Ab-4(平成29年調査での地点名はAb-8)区画であったことが判明した。

### 表3 表層土壌調査(単位区画 2/3)

単位:mg/L

	地点(H17)	(H29 地点※1)	結果	地点(H17)	(H29 地点※1)	結果	地点(H17)	(H29 地点※1)	結果	地点(H17)	(H29 地点※1)	結果	地点(H17)	(H29 地点※1)	結果
7	Ac-1	(Ac-2)	0.78	Bc−1	(Bc-2)	0.62	Cb−1	(Cb-5)	1.7	Cb-6	(Cb-3)	1.8	Cc-1	(Cc-2)	0.87
そふ土 のっ壌	Ac-2	(Ac-5)	0.58	Bc−2	(Bc-3)	0.36	Cb-2	(Cb-2)	0.22	Cb−7	(Cb-9)	1.1	Cc−2	(Cc-3)	1.2
化素溶	Ac-3	(Ac-4)	1.7	Bc−3	(Bc-6)	1.1	Cb−3	(Cb-6)	0.52	Cb-8	(Cb-7)	1.2	Cc−3	(Cc-1)	0.81
合及出 物び量	Ac-4	(Ac-1)	0.57	Bc−4	(Bc-5)	1.0	Cb-4	(Cb-8)	0.94	Cb-9	(Cb-1)	1.6	-	-	-
	_	-	-	Bc−5	(Bc-1)	0.68	Cb-5	(Cb-4)	1.8	-	-	-	-	-	-
基準					·	·		0.8以下							

網掛けは、基準不適合を示す。

※1 平成17年調査と、平成29年調査では地点名の付け方が異なるため、平成29年調査での地点名を括弧書きで併記した。

### 表3 表層土壌調査(単位区画 3/3)

単位:mg/kg

		鉛及びその化合物(土壌含有量)										
地点(H17)	Bb−1	Bb-1 Bb-2 Bb-3 Bb-4 Bb-5 Bb-6 Bb-7 Bb-8 Bb-9										
(H29 地点※1)	(Bb-5)	(Bb-2)	(Bb-6)	(Bb-8)	(Bb-4)	(Bb-3)	(Bb-9)	(Bb-7)	(Bb−1)	150以下		
結果	95	95 73 82 30 23 96 45 75 81										

<sup>※1</sup> 平成17年調査と、平成29年調査では地点名の付け方が異なるため、平成29年調査での地点名を括弧書きで併記した。

## 表4 深度調査(1/3)

砒素及びその化合物(土壌溶出量)

単位:mg/L

地点(H17)	Ab-4	Ac-4	Ba-9	Ca-1	Db−1
(H29 地点※1)	(Ab-8)	(Ac-1)	(Ba−1)	(Ca−5)	(Db-6)
表層	0.038	0.20	0.005	0.006	0.011
5~50cm	<	0.003	0.013	0.030	0.031
1.0m	0.003	0.003	0.004	0.007	0.002
2.0m	<	0.004	0.002	<	0.002
3.0m	<	0.002	0.002	0.003	0.003
3.5m	-	-	-	-	0.003
定量下限値			0.001		
基準			0.01以下		

<sup>「</sup>く」とは、定量下限値未満を示す。網掛けは、基準不適合を示す。

<sup>※1</sup> 平成17年調査と、平成29年調査では地点名の付け方が異なるため、平成29年調査での地点名を括弧書きで併記した。

### 表4 深度調査(2/3)

#### ふっ素及びその化合物(土壌溶出量)

単位:mg/L

				+ 12g/ E
地点(H17)	Ac−3	Bc−3	Cc−2	Cb-5
(H29 地点※1)	(Ac-4)	(Bc-6)	(Cc-3)	(Cb-4)
表層	0.43	1.1	0.30	0.32
5~50cm	0.66	0.81	1.5	0.26
1.0m	0.87	0.37	1.3	1.2
1.5m	ı	ı	0.40	0.33
2.0m	1.4	0.16	0.34	0.19
2.5m	0.33	ı	ı	-
3.0m	0.37	0.37	0.49	0.49
3.5m	0.44	-	-	0.43
基準		0.81	<b>以下</b>	·

網掛けは、基準不適合を示す。

※1 平成17年調査と、平成29年調査では地点名の付け方が異なるため、平成29年調査での地点名を括弧書きで併記した。

### 表4 深度調査(3/3)

鉛及びその化合物(土壌含有量)

単位:mg/kg

地点(H17)	Bb−1
(H29 地点※1)	(Bb-5)
表層	40
5∼50cm	260
1.0m	12
2.0m	9
3.0m	9
基準	150以下

網掛けは、基準不適合を示す。

※1 平成17年調査と、平成29年調査では地点名の付け方が異なるため、平成29年調査での地点名を括弧書きで併記した。

### 表5 土壌ガス調査

単位: volppm

項目	Aa−5	Ab-5	Ac-2	Ba-5	Bb-5	Bc-2	Ca-5	Cb-5	Cc-2	Da-6	Db-6	定量下限値
クロロエチレン	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	<	0.1

「〈」とは、定量下限値未満を示す。

#### 表6 表層土壌調査

単位: mg/l

		甲Ⅲ·IIIg/L
項目	Ab-9	基準
砒素及びその化合物 (土壌溶出量)	0.012	0.01 以下

網掛けは、基準不適合を示す。

## 表7 深度調査(土壌溶出量調査)及び地下水調査(1/2)

砒素及びその化合物

単位:mg/L

調査種類	分析深度 (被覆物下)	Ab-7	Ab-8		Ab-9	Ac-1	Ac-1		Ba−1		Ba-5		Ва-6		定量下限値	基準
	−1.0m	<	0.003	<b>※</b> 3	0.001	0.003	<b>※</b> 3	0.004	<b>※</b> 3	0.010	0.002		0.003			
	−2.0m	<	<	<b>※</b> 3	0.001	0.004	<b>※</b> 3	0.002	<b>※</b> 3	0.001	0.001		0.002			
深度調査	-3.0m	0.001	<	<b>※</b> 3	0.001	0.002	<b>※</b> 3	0.002	<b>※</b> 3	0.002	0.001		<		0.001	0.01以下
	−3.5m	-	-		-	-		-		-	-		-		0.001	0.01以下
	−4.0m	0.001	-		0.001	-		-		0.003	0.001		0.001			
地下水調査	地下水	<	0.001		<	0.001		0.001		0.001	0.003		0.008			

単位:mg/L

調査種類	分析深度 (被覆物下)	Ba-7	Ba-8	Ba-8 Ca-4		Ca-6	Ca-7	Ca-9	Db-6	定量下限値	基準
	−1.0m	0.029	0.006	0.002	0.007	0.011	0.009	0.003	0.002   3	3	
	−2.0m	0.002	0.003	0.001	< %	(3)	0.003	<	0.002 %	3	
深度調査	−3.0m	0.001	0.002	<	0.003	(3)	0.001	0.001	0.003 %	0.001	0.01以下
	−3.5m	-	-	-	-	-	-	-	0.003 %		0.01以下
	−4.0m	0.001	0.002	0.001	-	0.001	0.002	0.001	-		
地下水調査	地下水	0.005	0.008	0.003	0.003	0.001	0.001	0.001	0.008		

単位:mg/L

調査種類	分析深度 (被覆物下)	Db-9		定量下限値	基準		
	−1.0m	0.003					
	−2.0m	0.002					
深度調査	−3.0m	0.001		0.001	0.01以下		
	−3.5m	-		0.001	ا ۱۵۱۵		
	−4.0m	0.001					
地下水調査	地下水	0.002					

※3 平成17年調査結果の再掲

「〈」とは、定量下限値未満を示す。網掛けは、基準不適合を示す。

## 表7 深度調査(土壌溶出量調査)及び地下水調査(2/2)

## ふっ素及びその化合物

単位:mg/L

調査種類	分析深度 (被覆物下)	Ac-4	Ac-4		Bc-5 Bc-6		Cb−1		Cb-3		Cb-4		Cb-5		Cb-7		定量 下限値	基準	
	−1.0m	0.87	<b>※</b> 3	0.74		0.37	<b>※</b> 3	0.13		0.41		1.2	<b>※</b> 3	0.38		0.62			
	−1.5m	-		-		-		-		-		0.33	<b>※</b> 3	-		-			
	−2.0m	1.4	<b>※</b> 3	0.47		0.16	<b>※</b> 3	0.38		0.63		0.19	<b>※</b> 3	1.6		0.37			
深度調査	−2.5m	0.33	<b>%</b> 3	-		-		-		-		ı		-		-		0.08	0.8以下
	−3.0m	0.37	<b>%</b> 3	0.52		0.37	<b>※</b> 3	0.44		0.58		0.49	<b>※</b> 3	1.1		0.51		0.00	0.0%
	−3.5m	0.44	<b>%</b> 3	1		-		1		_		0.43	<b>※</b> 3	-		-			
	−4.0m	0.58		0.47		-		0.29		0.29		ı		0.71		0.71			
地下水調査	地下水	0.35		0.33		0.39		0.33		0.28		0.36		0.18		0.38	·		

単位:mg/L

調査種類	分析深度 (被覆物下)	Cb-8	Cb-9	Cc-1	Cc-2	Cc-3	定量 下限値	基準	
	−1.0m	<	0.81	0.21	0.32	1.3	<b>*</b> 3		
	−1.5m	-	-	-	-	0.40	<b>※</b> 3		
	−2.0m	0.31	0.22	0.19	0.45	0.34	<b>*</b> 3		
深度調査	−2.5m	-	-	-	-	-	0.00	0.01717	
	−3.0m	0.60	0.44	0.71	0.51	0.49	<del>**</del> 3 0.08	0.8以下	
	−3.5m	-	-	-	-	-			
	-4.0m	0.49	0.55	0.57	0.18	-			
地下水調査	地下水	0.51	0.24	0.56	0.41	0.36			

<sup>※3</sup> 平成17年調査結果の再掲

「く」とは、定量下限値未満を示す。網掛けは、基準不適合を示す。

「一」は、今回調査の対象外

## 表8 深度調査(土壌含有量調査)

鉛及びその化合物

単位:mg/kg

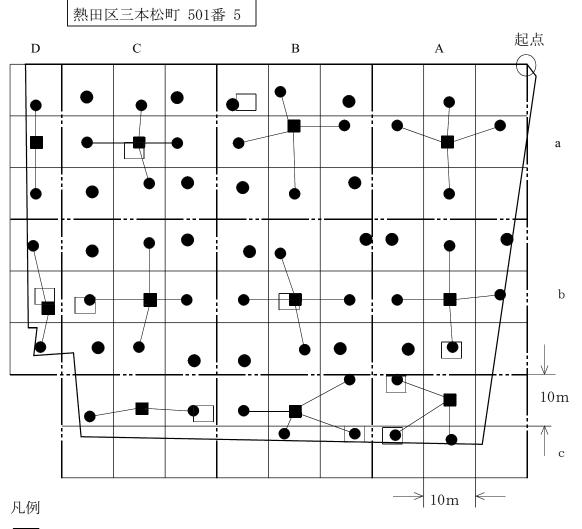
	分析深度 (被覆物下)	Bb−1	Bb-2	Bb-3	Bb-4	Bb-6	Bb-7	Bb-8	Bb-9	基準
	−1.0m	27	110	7	22	19	19	53	2	
深度調査	−2.0m	13	16	9	10	9	5	12	7	150以下
<i>木</i> 及训生	−3.0m	11	11	10	8	7	10	8	11	130以下
	-4.0m	8	9	9	10	6	14	10	10	

## 表9 地下水調査

単位:mg/L

	Ba-3	基準	定量下限値
カドミウム及びその化合物	<	0.01以下	0.001
六価クロム化合物	<	0.05以下	0.02
シアン化合物	<	検出されないこと	0.1
水銀及びその化合物	<	0.0005以下	0.0005
アルキル水銀	<	検出されないこと	0.0005
セレン及びその化合物	<	0.01以下	0.001
鉛及びその化合物	<	0.01以下	0.001
砒素及びその化合物	<	0.01以下	0.001
ふっ素及びその化合物	0.35	0.8以下	0.08
ほう素及びその化合物	0.1	1以下	0.02
シマジン	<	0.003以下	0.0003
チオベンカルブ	<	0.02以下	0.002
チウラム	<	0.006以下	0.0006
ポリ塩化ビフェニル	<	検出されないこと	0.0005
有機リン化合物	<	検出されないこと	0.1
四塩化炭素	<	0.002以下	0.0002
	<	0.004以下	0.0004
1,1-ジクロロエチレン	<	0.1以下	0.01
シス-1,2-ジクロロエチレン	<	0.04以下	0.004
1,3-ジクロロプロペン	<	0.002以下	0.0002
ジクロロメタン	<	0.02以下	0.002
テトラクロロエチレン	<	0.01以下	0.001
1,1,1-トリクロロエタン	<	1以下	0.1
1,1,2-トリクロロエタン	<	0.006以下	0.0006
トリクロロエチレン	<	0.03以下	0.003
ベンゼン	<	0.01以下	0.001
クロロエチレン	<	0.002以下	0.0002

# 図1 試料採取位置図1



:調査対象地(筆の全部)

■ : 土壌ガス及び土壌調査地点(平成17年調査及び平成29年調査)

● : 土壌調査地点(平成17年調査及び平成29年調査)

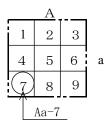
: 深度調査(平成17年調査)

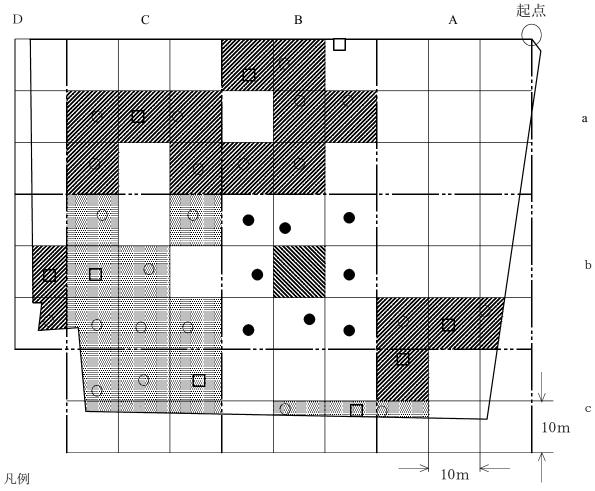
単位区画名称例(平成17年調査)

N

D			C			В			A		
4	2	9	2	6	9	2	6	9	2	6	
	1	5	1	3	5	1	3	5	1	3	a
	3	8	4	7	8	4	7	8	4	7	
	2	9	2	6	9	2	6	9	2	6	
	1	5	1	3	5	1	3	5	1	3	b
7	3	7 8	4	7	8	4	7	8	4	7	
		$\sqrt{3}$	1	2	5	1	2	4	1		С
	[	<u> </u>		<u></u>		4	3	3_	2	J	
	-				Cc-2	_					ı

単位区画名称例(平成29年調查)





□ :調査対象地(筆の全部)

: 形質変更時要届出区域(砒素及びその化合物(土壌溶出量基準不適合))

: 形質変更時要届出区域(ふっ素及びその化合物(土壌溶出量基準不適合))

: 形質変更時要届出区域(鉛及びその化合物(土壌含有量基準不適合))

● :土壤調査地点(平成29年調査)

〇 : 土壌調査及び地下水調査地点(平成29年調査)

□ :地下水調査地点(平成29年調査)



